

# Fairy TopIX 2015 候補作一覧

## ❖ 推理将棋・プルーフゲーム部門(短編) 候補作一覧

---

推1～推32 詰将棋メモ 出題 P2～P26

推33～推35 WFP作品展 P27～P28

候補作は全35作。2015年にネット上に掲載された作品となります。目次の通り掲載年月日順ではなく、発表場所別に分類しております。

## 推1 2015/1 NAO作

15の勝負手 11手

「指し初めの一局はどうだった？4手目の44歩まで見ていただけど」  
「一段目に駒を成った後、次の手で勝負手を放って一発で仕留めたよ」  
「へえ、新年早々からめでたいね。勝負手ってどんな手なんだい？」  
「11手目15の手が会心の一手。それが初王手で詰んだよ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？  
そして2015年、貴方の勝負手は？

<詰将棋メモ 第86回出題 第1番>

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角成 △4四歩 ▲2一馬 △4二玉 ▲4三桂  
△2四歩 ▲5一桂成 △2五歩 ▲1五角 まで 11手  
正解者：16名

## 推2 2015/1 斧間徳子作

平成27年の指し初めの一局 13手

「昨日の指し初めの一局、わずか13手で27にいる相手玉を詰ませて勝ったよ。  
平成27年の指し初めで27玉を詰めるなんて正月から縁起がいいや」  
「そうだねえ。で、どんな将棋だったの」  
「ええと、2筋の手が6回あったな。あと、飛車を引く手と不成の手もあったよ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第86回出題 第2番>

▲7六歩 △4二玉 ▲3三角不成 △同玉 ▲7八飛 △2四玉 ▲7七  
飛 △2五玉 ▲2六歩 △同玉 ▲7八飛 △2七玉 ▲2八飛 まで  
13手 正解者：18名

### 推3 2015/1 諏訪冬葉作

15と27 15手

生徒「先生、新年用の問題作りました」

先生「ほう、どんな問題だい？」

生徒「15年にちなんで15手詰です。“1、5、9手目は27にある駒を動かしました” “4、8手目は15に駒を動かしました”」

先生「(小考)・・・あとで職員室に来なさい」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

そして、先生が生徒に言った一言とはなんだろうか？

<詰将棋メモ 第86回出題 第3番>

▲2六歩 △1四歩 ▲2七飛 △1五歩 ▲2八飛 △1六歩 ▲2七飛  
△1五香 ▲2八飛 △4二玉 ▲2五歩 △3二玉 ▲2四歩 △4二飛  
▲2三步成 まで 15手

正解者：18名

## 推4 2015/2 チャンプ作

美野樫9兄妹の一局(その1)

7手

健一「さあ行くぜ、俺たち美野樫9兄妹に敵は無い！」

源三「たかが町の将棋大会やろ？そない気張らんでもエエやろ」

隆二「ま、そう言うな、兄貴にとって将棋は絶対なんだよ」

八重「私、本でも読んでるわ」

圭五「まずはオレがスターティングメンバーで行くぜー」

六実「私もやるやる〜！」

四郎「僕も参加しようかな」

七海「少し不安なのでわたくしも・・・」

健一「まだ予選だし4人もいれば十分か？」

九美「じゃあウチは応援してるねえー」

六実「私たちの先手に決まったわ〜」

・・・対局開始・・・

健一「おっ、終わったみたいだな」

四郎「たった7手で終わったね」

六実「みんな仲良く一手ずつ指せて良かったね〜」

七海「・・・察するに4手目の歩の手が疑問かと」

圭五「このまま優勝まで一直線だぜー！」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第87回出題 第1番>

▲7六歩 △6二銀 ▲4四角 △5四歩 ▲6二角不成 △5二玉 ▲5三銀 まで7手

正解者：18名

## 推5 2015/2 チャンプ作

### 美野樞9兄妹の一局(その2) 9手

九美「すぐに2戦目が始まるみたいだよぉー？」

健一「隆二、次行くか？」

隆二「いや、俺は本戦に入ってからでいいぜ」

源三「ほな、いっちょやったるか」

圭五「あんな試合じゃ体も温まらねえー、連戦だー！」

六実「同感〜！私たちもまだまだ行くわよ〜」

七海「たち？ですか・・・ではわたくしも・・・」

四郎「ははは、じゃあ僕もやろうかな」

圭五「よっしゃー、またオレ達の先手だぜー！」

・・・対局開始・・・

八重「どうやら終わったようね」

七海「やりました、9手で勝ちの模様です」

四郎「最後の飛打ちが3回目の王手だったね」

圭五「また全員一手ずつ指しての完全勝利だぜー！」

源三「なんや余裕やったな」

六実「これで2連勝！次勝てば予選突破よ〜」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第87回出題 第2番>

▲7六歩 △3二金 ▲3三角不成 △4二飛 ▲同角不成 △4一玉 ▲5  
三角成 △7二金 ▲6一飛 まで 9手 正解者：15名

## 推6 2015/2 チャンプ&DD++作

美野樫9兄妹の一局(その3)

10手

健一「みんな調子いいみたいだな」

健一「じゃあ次のメンバーは俺が決めるぜ？」

健一「俺・源三・四郎・六実・七海でどうだ？」

一同「了解ー」

圭五「ちえー！今度はベンチ入りかよー」

九美「健にいが言うなら仕方ないねえー」

八重「・・・」

源三「今度はわしらが後手やな」

・・・対局開始・・・

隆二「早速終わったみたいだぜ」

源三「10手で勝ったでー」

四郎「またみんな一手ずつ指して勝てたね」

六実「そうそう、不成が2回もあったわ〜」

七海「・・・察するに3手目の玉の手が緩手かと」

健一「これで予選突破！やっぱ俺たち無敵！」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第87回出題 第3番>

▲6八飛 △3四歩 ▲4八玉 △7七角不成 ▲4六歩 △6八角成 ▲1  
一角不成 △1六飛 ▲3八香 △4六飛 まで 10手

正解者：16名

## 推7 2015/3 孔明作

初めと終わりは同じ場所 8手

「たったの8手で詰まされちゃった。止めは初手と棋譜上同じ表記の手を指されたよ」

「ずいぶん、短い将棋だね」

「そういえば端の手も成る手もなかったなあ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第88回出題 第1番>

▲4八金 △3四歩 ▲5六歩 △6六角 ▲5七金 △同角不成 ▲3八銀 △4八金 まで 8手

正解者：21名

## 推8 2015/3 渡辺秀行作

壁の向うの将棋 8手

壁の向うから将棋を指している声が聞こえてきます。

「初手から中飛車と来ますか」

...しばらくして

「そんなことすると、この22の角で同角生と取るぞ。ほれ、8手で詰みだ」

さて壁の向うではどんな将棋が指されていたのでしょうか？

<詰将棋メモ 第88回出題 第2番>

▲5八飛 △3四歩 ▲7六歩 △8八角成 ▲6八玉 △2二角 ▲7七桂 △同角不成 まで 8手

正解者：21名

## 推9 2015/3 はなさかしろう作

無理なご乗車はなさらずに 8手

「8手で詰みました」

「7手目に味方同士の間隙に銀を割り込ませたのが敗着だったね」

「正確に言うと『7手目は隣接する左右両方に先手の駒がいる地点に着手』かつ『7手目は初めての銀の手』です」

「まあそういうこと。平たく言えば『発車間際の無理なご乗車はなされないようお願いします』ってところかなあ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第88回出題 第3番>

▲7六歩 △3四歩 ▲6六角 △同 角 ▲4八玉 △6八角 ▲3八銀  
△5七角上成 まで 8手

正解者：21名



## 推10 2015/4 チャンプ作

### 美野樫9兄妹の一局(その4)

9手

健一「さあこの調子で本戦も突き進むぜ、次は誰が行く？」

圭五「よっしゃー！もうアップは万全だぜー」

隆二「そろそろ俺も行くかな」

九美「次はウチも混ぜてえー」

六実「連戦連勝の立役者、私たち双子も行っきま〜ず」

七海「・・・というわけで自動的にわたくしも・・・」

四郎「・・・双子なのに何でああも違うもんなんだろね」

八重「・・・・・・・・」

七海「わたくし達が先手の模様です」

・・・対局開始・・・

源三「ん？もう終わったんか？」

圭五「たった9手で無敵艦隊の勝利だぜー！」

六実「またまたみ〜んな一手ずつ指したわ〜」

九美「でも成る手が無かったよねえー？」

七海「・・・察するに4手目の銀の手が悪手かと」

隆二「ま、俺たちに敗北の二文字は無いぜ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第89回出題 第1番>

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角不成 △6二銀 ▲9四角 △8四歩 ▲6一角不成 △3二金 ▲5二金 まで 9手

正解者：19名

## 推11 2015/4 チャンプ作

### 美野樫9兄妹の一局(その5) 10手

健一「みんな絶好調だな、次は男性陣5人で行くか」

一同「OKー！」

六実「えっ！無敵シスターズはお休みなわけ〜？」

七海「わたくしは構いません・・・」

八重「・・・・・・・・・・」

四郎「僕たちが後手に決まったよ」

・・・対局開始・・・

九美「おい達もう終わったみたいだよぉー？」

圭五「10手で完勝！見たか兄ちゃん達の強さをー！」

源三「またみんな一手ずつ指しよったな」

隆二「成る手は無かったが、気にすることはないな」

四郎「分析によると初手の4筋、3手目の5筋の手がマズかったみたい」

健一「よーし、このまま勝ち進むぜ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第89回出題 第2番>

▲4八銀 △3四歩 ▲5六歩 △5五角 ▲3六歩 △2八角不成 ▲6  
八玉 △1八飛 ▲5九銀 △4六角不成 まで10手

正解者：19名

## 推12 2015/5 鈴木康夫作

### 三人の見た棋譜 9手

A「駒を打つと言うのは日本将棋独特のルールだね。打たれて取られてを繰り返せば、所有者が何度も変わる」

B「将棋では別に珍しくないよ」

A「でも9手と言う短手数で詰んだ棋譜なのに、ある特定の一枚の駒が二回も打たれたんだ。その棋譜には不成の手はなかった」

B「僕の見た棋譜もそうだったよ」

C「君たちもかい！僕もだよ」

A「じゃあ、三人とも見た棋譜は同じだったのかな。僕の見た棋譜は小駒を打つ手はなかったよ」

B「僕の見た棋譜は後手陣の外に駒を打つ手があったよ」

C「僕の見た棋譜は一段目への駒打ちはなかったよ」

A「じゃあ、全員が別の棋譜をみていたんだね」

さて、三人の見た棋譜とはどんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第90回出題 第1番>

(A)

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角成 △3二飛 ▲5二角 △同金左 ▲3二馬  
△6二角 ▲4一飛 まで9手

(B)

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角成 △5二玉 ▲5四角 △同歩 ▲3一馬  
△5一角 ▲5三銀 まで9手

(C)

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角成 △5二金左 ▲6二角 △同金寄 ▲3一馬  
△5二角 ▲4二銀 まで9手

正解者：17名

## 推13 2015/5 渡辺秀行作

歩の遅早 9手

「9手で詰められちゃったよ。最初に62金としたのがダメなのかな？」

「途中で歩が成ったのが勝負の分けめじゃないか？」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第90回出題 第2番>

▲5六歩 △6二金 ▲5五歩 △5四歩 ▲同歩 △5三金 ▲同歩成  
△7二銀 ▲6二金 まで9手

正解者：20名

## 推14 2015/5 NNN作

浅い攻め 9手

「隣の将棋は短かったなあ。9手だよ、9手。」

「先手は3手目以降3段目の手だけだったよね。」

「そうだね。敵陣には深入りしない慎重派だね。」

「後手もグレードの高い駒から順に指したりしなければもう少し粘れたのにね。」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第90回出題 第3番>

▲7六歩 △5二玉 ▲3三角成 △6二飛 ▲2三馬 △3三角 ▲同馬  
△4四歩 ▲4三角 まで9手 正解者：19名

## 推15 2015/6 NAO作

### 二段目の悪手 9手

「さっきの将棋、あつという間だったね」

「9手で詰まされちゃった。6 2金打に二段目の手で応じたのが失敗だったよ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第91回出題 第1番>

▲7六歩 △3二飛 ▲3三角不成 △4二金 ▲同角不成 △4一玉 ▲6  
二金 △7二金 ▲5一角成 まで9手

正解者：24名

## 推16 2015/6 はなさかしろう作

### 最後の角の手は 9手

「9手で詰んだとのことですが、何があったのですか」

「角の手が何手かあったね。でも、1一角不成が最後で、その後は角の手はなかったよ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第91回出題 第2番>

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角不成 △5二玉 ▲5一角 △5四歩 ▲1一  
角不成 △5五歩 ▲5四香 まで9手 正解者：24名

## 推17 2015/6 渡辺秀行作

### 玉頭駒打戦法 9手

「昨日の将棋はどうだった？」

「敵が不成としてきた駒を同金で取って直ぐ様敵の玉頭に打ったんだよ」

「玉頭駒打戦法か、角頭歩突戦法なら聞いたことがあるけど。それでどうなったんだい？」

「9手目に詰んで終局さ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第91回出題 第3番>

▲7六歩 △4二飛 ▲3三角不成 △5二金右 ▲4二角不成 △同金上 ▲  
7二飛 △5八角 ▲7一飛成 まで9手

正解者：23名

## 推18 2015/7 Pontamon作

### 七の段の九九(7×5=35) 9手

「パパ、今日、学校で七の段の九九を習ったよ」

「そうか、じゃ、シチゴは？」

「35だよ」

「偉いな。パパも7×5=35の九九を使った推理将棋の問題を作ったぞ」

「どんなの？」

「75の着手と35の着手がある9手詰みの推理将棋さ。大駒は1回しか使わないんだ、すごいだろ」

「そんなの、僕、わかんないよ」

さて、どんな将棋でしょうか？

<詰将棋メモ 第92回出題 第1番>

▲7六歩 △3四歩 ▲7五歩 △3三桂 ▲同角成 △5二玉 ▲3五桂  
△6二銀 ▲4三桂成 まで9手 正解者：17名

## 推19 2015/7 チャンプ作

### 美野樫9兄妹の一局(その7) 11手

圭五「うおおー！八重すげえーじゃねえかー！」

圭五「オレのハートも燃えてきたぜー！」

圭五「兄貴、次はオレー人に任せてもらうぜー！」

健一「おいおい、そんな勢いだけで勝てんのかよ・・・」

圭五「オレのドリブルで中央突破だー！うおおー！」

九美「圭にい、走って行っちゃったよおー？」

八重「どうしたらあんなに熱くなれるのかしら」

隆二「やれやれ・・・」

圭五「よーしオレの先手だな覚悟しやがれー！」

・・・対局開始・・・

六実「え～なにになに～？圭ちゃん何か叫んでるよ～？」

源三「あの様子やと勝ったんとちゃうか？」

圭五「見てくれたかオレの必殺ゴールデンショットー！」

圭五「開始わずか11分でのゴーーール！」

圭五「キックオフから2&3ステップの単独フェイントでゴボウ抜きー！」

圭五「奴ら、開始早々マイボールを逃がしたプレーは軽率だったぜー！」

圭五「兄貴、ちょっと走ってくるぜー！うおおー！」

健一「行っちゃった・・・隆二、四郎、七海、スマンが今の翻訳してくれ」

隆二「おそらく金打ちまでの11手で勝ったんだろうよ」

四郎「圭五は初手から同一駒を2手連続、直後に同一駒を3手連続で動かしたみたい」

七海「・・・察するに2手目の玉の手が敗因という意味かと」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第92回出題 第2番>

▲5六歩 △6二玉 ▲5五歩 △5四歩 ▲5八飛 △5五歩 ▲同 飛  
△5一金左 ▲同飛不成 △7二金 ▲5二金 まで11手 正解者：17名

推20 2015/8 渡辺秀行作

巧い王手 9手

「昨日の将棋は相手は最初に42玉としてきたんだよ」

「それに歩以外で応じていたね」

「それで3段目の玉に王手を掛けたんだ」

「巧い王手だね」

「うん、9手までの詰で勝ったからね」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第93回出題 第1番>

▲4六歩 △4二玉 ▲4八飛 △4四歩 ▲4五歩 △4三玉 ▲4四歩  
△3二玉 ▲4三歩成 まで9手

正解者：20名



## 推21 2015/8 Pontamon作

### 大駒だけを余して詰まされた 9手×2

A「いや～まいった、9手目に2回目の王手で大駒1枚だけを余して詰まされたよ」

B「席主との対局だろ、僕も同じだったよ。僕は4手目に飛を〇〇へ指したんだ」

A「4手目は同じだったんだ。トドメの駒は〇だったよ」

B「僕も同じだ。同じ手順だったのかな？しかし、持駒の大駒を使わないとは屈辱だね」

A「使わないだったら角を取らなけりゃいいのにね」

B「えっ？先手が余した駒は飛だったよ」

A「じゃ、別の手順なんだね。トドメの着手地点は1段目だったけど君は？」

B「僕は2段目の着手でトドメを刺されたよ」

さて、AとBの対局はそれぞれどんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第93回出題 第2番>

A

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角成 △6二飛 ▲3二馬 △7二金 ▲4一馬  
△6一玉 ▲5一金 まで9手

B

▲7六歩 △5四歩 ▲4四角 △6二飛 ▲同角成 △4二玉 ▲6一馬  
△3二金 ▲5二金 まで9手

正解者：21名

## 推22 2015/8 チャンプ作

### 美野樞9兄妹の一局(その8) 11手

源三「圭五の奴、帰ってけーへんな」

健一「まあそれなら次は立候補制で決めるか」

八重「出陣・・・(挙手)」

六実「私も～！八重ちゃんに負けてられないわ～」

七海「わたくしも微力ながら参戦させていただきます・・・」

九美「おねえ達みんなやるならウチもするうー」

四郎「僕も頑張ってみようかな」

隆二「じゃ、俺も姫たちのお供をさせてもらおうぜ」

八重「我が軍の先手ね」

・・・対局開始・・・

圭五「ただいまー！・・・ってアレ、もう試合終了かー？」

九美「圭にい、おかえりいー11手で勝ったよおー？」

六実「成る手は無かったけどね～」

四郎「またみんな揃って一手ずつ指して勝てたね」

七海「・・・察するに8手目の小駒取りが変調かと」

隆二「お役に立てたかい？」

八重「ますますの戦果ね」

源三「兄貴、わしらホンマに強いんやな」

健一「当りめえだろ、なんたって俺たちは無敵のチームだからな！」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第93回出題 第3番>

▲7六歩 △9四歩 ▲6六角 △9三桂 ▲同角不成 △3四歩 ▲8二角  
不成 △9九角不成 ▲2二飛 △4四歩 ▲4三桂 まで11手

正解者：18名

## 推23 2015/9 DD++作

このはしわたるべからず 9手

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 3手目は端
- ・ 4手目は端
- ・ 5手目は端
- ・ 6手目は不成

<詰将棋メモ 第94回出題 第1番>

▲5八飛 △1四歩 ▲9六歩 △1三角 ▲9七角 △5七角不成 ▲同  
飛 △5二玉 ▲5三飛成 まで9手

正解者：23名

## 推24 2015/9 斧間徳子作

寄り道 9手

(条件)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 2手目は4筋 2手目は42玉
- ・ 4手目は金
- ・ 7手目は桂
- ・ 8手目は金

<詰将棋メモ 第94回出題 第2番>

▲7六歩 △4二玉 ▲4四角 △5二金右 ▲7七桂 △3二銀 ▲6五桂  
△5一金引 ▲5三角成 まで9手

正解者：23名

## 推25 2015/9 Pontamon&NAO作

### 金を動かす 9手×3

(条件A)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 5手目は角
- ・ 6手目は右金※を上げる
- ・ 7手目は6筋に銀
- ・ 9手目は角を打つ

(条件B)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 5手目は角
- ・ 6手目は左金※を上げる
- ・ 7手目は6筋に銀
- ・ 9手目は角を打つ

(条件C)

- ・ 9手で詰んだ
- ・ 5手目は角
- ・ 6手目は金を寄る
- ・ 7手目は6筋に銀
- ・ 9手目は角を打つ

<詰将棋メモ 第94回出題 第3番>

A :

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角不成 △5二玉 ▲3三角成 △6二金 ▲6  
八銀 △4四歩 ▲4三角 まで9手

B :

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角不成 △6四歩 ▲3一角成 △5二金左 ▲  
6三銀△6二金寄 ▲4二角 まで9手

C :

▲7六歩 △5二金左 ▲3三角不成 △4一玉 ▲2二角成 △5一金寄  
▲6八銀 △4二銀 ▲3二角 まで9手

正解者：23名

## 推26 2015/10 Pontamon作

### 七の段の九九(7×8=56) 9手

「パパ、今日、学校で七の段の九九を習ったよ」

「そうか、じゃ、シチハは？」

「56だよ」

「偉いな。パパも7×8=56の九九を使った推理将棋の問題を作ったぞ」

「どんなの？」

「78地点と56地点に駒を打つ9手詰みの推理将棋さ。駒成りは1回だけなんだ。すごいだろ」

「そんなの、僕、わかんないよ」

さて、どんな将棋でしょうか？

<詰将棋メモ 第95回出題 第1番>

▲7六歩 △4二飛 ▲3三角不成 △5二玉 ▲4二角不成△9九角不成  
▲5六飛 △7八香 ▲5三飛成 まで9手

正解者：28名

## 推27 2015/10 渡辺秀行作

### と金と成駒 11手

「と金を成駒で取ったって？それでどうなったの？」

「うん。11手で詰んでしまったよ」

<詰将棋メモ 第95回出題 第2番>

▲7六歩 △3二飛 ▲3三角不成 △5二玉 ▲4二角不成△3七飛成 ▲  
3二歩 △5四歩 ▲3一歩成 △同 龍 ▲5三銀 まで11手

正解者：27名

## 推28 2015/11 渡辺秀行作

### 金引の謎 9手

「謎だなあ、この41金引という棋譜は。たった9手で詰んだというのに」

「2手目と3手目は同じ筋に指したんだね」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第96回出題 第1番>

▲7六歩 △4二金 ▲4四角 △5二玉 ▲5三角不成△5一金 ▲7一角  
成△4一金引 ▲5三銀 まで9手

正解者：23名

## 推29 2015/11 チャンプ作

### 美野樫9兄妹の一局(その10) 15手

健一「九美があんなに強くなってたとは驚きだな」  
六実「八重ちゃんが一番相手になってあげたんだよね～」  
八重「勝って当然ですわ」  
隆二「兄貴、今日はやけに静観だな、やらないのかい？」  
健一「ああ、なんか見てる方が面白くなってきてな」  
隆二「らしくないこともあるもんだな」  
健一「お前こそ、まだ物足りない感じなんじゃねえのか？」  
隆二「そうかもな、じゃ次は七海と二人で行かせてもらおうか」  
七海「え・・・わたくしとですか？」  
九美「おおー？二人ですのおー？」  
隆二「引き立て役二人で敵を蹴散らしてやろうぜ」  
七海「予期せぬ事態に動揺を隠せません・・・」  
源三「なんや、珍しいペアで行きよったな」  
六実「隆ちゃん頼りになるから大丈夫よ～」  
四郎「ああ見えて七海も相当強いからね」  
隆二「こっちの先手だな、さあ行くぜ七海」  
七海「は、はい・・・」

・・・対局開始・・・

四郎「あ、終わったみたいだよ」

隆二「角打ちまでの15手で仕上げてやったぜ」  
隆二「俺と七海、二人で交互に指してやったよ」  
隆二「成る手は無かったが、同じ地点に6回も着手があったな」  
七海「・・・察するに10手目の△33玉が問題かと」  
圭五「二人ともすげえー！息の合ったパス回しに感動したぜー」  
源三「ほお・・・やりよるなあ・・・」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第96回出題 第2番>

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角不成 △同 飛 ▲7七角 △4二玉 ▲2二角不成 △同 銀 ▲7二飛 △3三玉 ▲2二飛不成 △7二角 ▲同飛不成 △2四角 ▲2二角 まで15手 正解者：22名

## 推30 2015/11 はなさかしろう作

### 一番街の駒取り祭 15手

「どうだった？ 最近町が静かすぎるから、リアル将棋祭を企画したんだけど」

「うん、面白かったよ。15手で詰んだみたいだけど、その間に直前の手で成った駒が2回と生駒が3回も取られたからね。しかも駒取りはすべて、目の前の1筋で起きたからラッキーだった。駒を取らない1筋の手はたったの1手だけだったよ」

「そりゃなんたって駒取りが華だから、特別観覧席のある一番街でやる決まりなのさ」

「なるほどそういうことか。実は、なにしろ盤が大きいから、局面がどうなっているのかまではよくわからなかったんだ。先手が歩の手を1回だけ指したのと、その手に対して後手が三段目の手で応じたのが、ちょっと変わってるなぁとは思ったんだけど」

「やっぱり見づらいかぁ。大型スクリーンとかドローンとか、工夫がいるかなぁ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第96回出題 第3番>

▲9八香 △3四歩 ▲9九角 △4四角 ▲8八飛 △1七角成 ▲同 香  
△4二玉 ▲7六歩 △3三玉 ▲1三香不成△2二玉 ▲1一香成 △同  
玉 ▲1八飛 まで15手

正解者：16名



## 推31 2015/12 はなさかしろう作

指し初め\*2016\*二番 11手×2

「あけましておめでとうございます！指し初めしに来たよ」

「謹賀新年！ではさっそく、振り初めを…。一局目は君の先手だね。恒例どおり、元日にちなんで11手で詰みにするとして、今年の味つけはどうする？」

「2016年だから・・・11手だと先手は6手指すので、それぞれの手の着手点の筋と段を示す数を全部掛け合わせたら2016になるように指してみようかな」

「なるほど。棋譜表記が同の手の場合でも、同じ着手点に何回か指した場合でも、一手ごとに着手点の筋と段の数を示して、得られた12個の数の積を2016にすることにしよう」

「うむ…… いざ参る」

「よし来た、アシストは任せてよ」

「これで11手目、先手の着手点の筋と段を示す数の積が2016になって詰んだね」

「玉を寄る手に対して成る手で応じていたけれど、結局成る手はその一手だけだったね」

「今度は君の先手だよ」

「うむ…… アシストは頼んだよ」

「これで11手目、先手の着手点の筋と段を示す数の積が2016になって詰んだね」

「今度も玉寄りに対して唯一の成で応じたけれど、手順は一番目と違っていたね」

「二番とも狙い通りで、幸先良いね」

さて、指し初めの二番とはどんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第97回出題 第1番>

A

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角不成 △4二玉 ▲1二角 △3二玉 ▲1一角成 △1四歩 ▲1三香 △4二飛 ▲2一角不成 まで11手

B

▲7六歩 △3四歩 ▲2二角不成 △3三桂 ▲1一角不成 △2二飛 ▲同角不成 △5二金左 ▲1一飛 △4一玉 ▲3一飛成 まで11手

正解者：21名

## 推32 2015/12 Pontamon作

### 豪勢な詰め 12手

「おっ、年賀状か。推理将棋も付けるんだ」

「新年は2016年だから、16地点の駒を動かす手がある12手だよ」

「前年の元旦には”駒打ちは1回だよ”って電話して来たけど、これは大丈夫？」

「”1”の条件をたくさん付けたから、多分、大丈夫だと思うよ」

「どんな条件？」

「まず、詰んだ玉は一人ぼっち」

「何それ？」

「玉の周りの8マスに駒が無いってことさ」

「あとは？」

「駒成りは1回で、歩の着手は1回だよ」

「一人ぼっちだとか1回きりだとか、何か寂しい感じだね」

「いや、詰み上がりを見てよ。豪勢な感じの詰みだろ」

さて、どんな将棋だったのだろうか？

<詰将棋メモ 第97回出題 第2番>

▲7六歩 △3二飛 ▲3三角不成 △同 飛 ▲6八玉 △1六角 ▲7七  
玉 △2五角 ▲6六玉 △4七角成 ▲5五玉 △3五飛 まで12手

正解者：21名

### 推33 2015/7 ミニペロ作 (余詰)

初手以外はすべて駒頭 11手

- ・11手詰
- ・初手以外はすべて駒頭に着手
- ・10手目は大駒の頭に着手
- ・成も不成もあった

<第74回WFP作品展 74-3 >

76歩 32飛 33角生 42飛 22角成 32飛 同馬 22銀 42飛 31銀 41馬 まで 11手

正解者：4名

### 推34 2015/7 ミニペロ作

王頭は8手目に 10手

- ・10手詰
- ・5手目は歩頭
- ・8手目は玉頭
- ・成る手なし
- ・駒を打つ手はなかった

<第74回WFP作品展 74-4 >

68玉 84歩 78玉 85歩 86歩 94歩 87玉 86歩 96玉 95歩 まで 10手

正解者：2名 (実質1名)

推35 2015/7 ミニペロ作

迷宮への誘い 11手

- 11手目の両王手で詰
- 4手目は「左」
- 6手目は62玉

<第74回WFP作品展 74-5>

76歩 34歩 22角成 52金左 21馬 62玉 24桂 51玉 15角 42玉 32桂成  
まで 11手 正解者：2名